

～まちの話題～

文化祭で目ごころの成果を披露

十一月四日と五日の二日間、中央公民館で第五十五回阿久比町文化祭が開かれました。

総合展示会では、公民館活動、文化協会、サークル活動を通じて手掛けた絵画などの作品約千点が、公民館に展示されました。

四日には南館ホールで芸能大会が催され、三十一団体三百十五人が舞台の上で、歌や踊りなど目ごころの練習の成果を披露しました。

五日は「等身大アートを作ろう」で縦一・八センチ横一センチの紙に等身大の絵を描く体験イベントなどが行われ、二日間とも大盛況でした。



等身大アートに取り組む家族



総合展示会場



虫歯のチェックをする子どもたち

健康まつりで自分の体をチェック



8020運動の表彰を受けた皆さん

十一月五日、オアシスセンターで第十九回健康まつりが開かれました。今年のテーマは「いつまでも自分の歯で、楽しい食事!」。「8020運動」(八十歳で二十本以上自分の歯を保つことを達成した方)の表彰式では七人(対象者は十一人)の高齢者が表彰を受けました。

「めざせ!ハッピーライフあぐい21」を実践するために、生活習慣病予防や栄養などの健康に関する各種体験コーナーが設けられ、多くの参加者が自分の体をチェックしていました。



野菜を取ることの大切さについての話を聞く家族